



にちなん

# 議会だより

Vol. 53

令和4年  
5月1日発行

## 主な内容

第2回定例会の概要	P2
可決した決議	P4
委員会審査の概要	P6
特別委員会活動中間・最終報告	P9
委員会意見交換会開催報告	P12
市政を問う一般質問	P14
審議結果一覧	P22

■ 今号の表紙 ■ 日南市泰平踊今町保存会（鶴組）  
(飫肥由緒施設リニューアル記念セレモニー3月27日)

# 遺産振興戸村基金条例」などを可決 に取り組む市政運営～

令和4年第2回定例会は、令和4年2月28日から3月25日までの26日間開催され、令和3年度一般会計補正予算及び令和4年度一般会計予算をはじめとする市長提出議案や議員提出議案など、あわせて46件を審議しました。(審議結果につきましては、22ページの「審議結果一覧」をご覧ください。)

## 令和3年度関連議案

### 令和3年度日南市一般会計補正予算 (原案可決)

令和3年度一般会計補正予算の補正額は35億2264万8千円で、補正後の予算総額は375億6617万1千円となりました。

寄附金を財源とした本市初の電気自動車導入や、堀川運河周辺を中心とする歴史・文化の伝承を目的とした基金創設に要する経費や、国の補正予算を受けて実施する小中学校の外壁改修、市道橋りょう長寿命化事業、漁港・港湾等の県営事業負担金の追加、ふるさと応援基金や財政調整基金等への基金積立が計上されています。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、まん延防止等重点

措置の延長に伴い、飲食店等に要請された時間短縮営業に対する「営業時間短縮要請協力金」の追加支給に要する経費、利用料金制度で運用している指定管理施設に対する閉鎖・利用制限期間中の施設維持に対する支援金などが計上されました。

### 《主な条例》

◇日南市油津文化遺産振興戸村基金条例

### 【主な内容】

#### ○趣旨

戸村サチ子氏から受けた寄附金を元に、堀川運河周辺を中心とした歴史・文化の伝承に資する事業の経費に充てるため、日南市油津文化遺産振興戸村基金を設置するものです。

#### ○事業の範囲

ア 歴史・文化遺産等を活かした地域づくりに資する事業

イ 歴史・文化遺産等の展示に関する事業

#### ○施行日・公布の日

## 令和4年度関連議案

### 令和4年度日南市一般会計予算

### (原案可決)

令和4年度の当初予算は、人を創る、安心を創る、産業を創る、未来を創るからなる「4つの創る」と、東九州自動車道開通を見据えた取組、市民の命を守る取組、アフターコロナを見据えた取組、新庁舎建設を見据えた取組、脱炭素社会の実現に向けた取組からなる「5つの挑戦」を軸とした予算編成となっています。

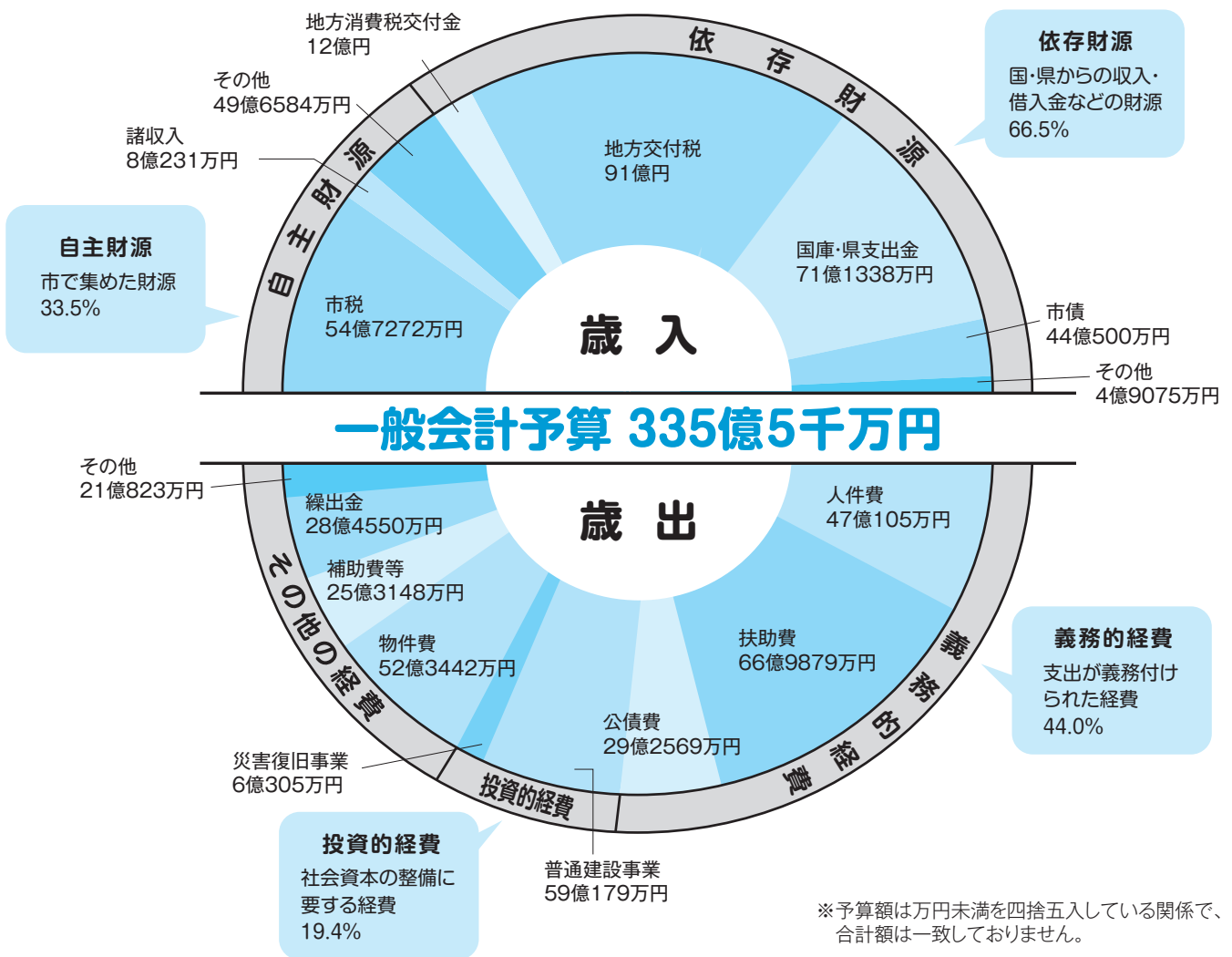
令和2年3月に策定された第三次日南市行財政改革大綱の着実な推進に加え、新庁舎建設事業、ふるさと応援寄附金の増加などにより、予算案は市政史上最大規模となる335億5千万円となりました。

歳入については、新築家屋の増やコロナ減免の終了などによる固定資産税の増など、市税全体で前年度比1・6%増となりました。歳出については、職員数の減などにより、人件費が前年度比1・5%減となったものの、扶助費の増加により、義務的経費が0・1%の増となりました。

各事業及び議案の概要については、6ページ以降の委員会審査の概要をご覧ください。

第2回定例会開催

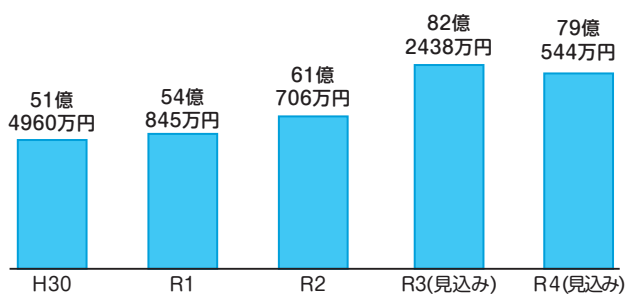
# 令和4年度 一般会計予算、「日南市油津文化 ～「4つの創る」と「5つの挑戦」



用語解説

地方交付税：地方公共団体の財政の偏りを調整する目的で、国が交付するお金。  
 市債：大規模な事業を行うときなど、国や金融機関などから借り入れるお金。  
 公債費：市が、国や金融機関などから借りたお金を返す経費。  
 普通建設事業費：通路や学校などの公共公用施設の新・増築などの建設にかかる経費。  
 物件費：旅費や消耗品費、委託料など。  
 繰出金：一般会計と特別会計、または、特別会計の相互間において支出される経費。

基金積立残高の推移



## ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議を可決しました!!

### ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議

本年2月24日、国際社会の度重なる警告を無視し、ロシアはウクライナへの軍事侵攻・侵略を開始した。

武力によるロシアのウクライナへの侵略は重大な主権侵害であり、ウクライナのみならず国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国際法・国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

また、民間人や居住区への攻撃により尊い生命や財産が失われていることは、人道的観点からも許されるものではない。

さらに、ロシアが核の威嚇を背景として侵略行為を続けていることは、到底許されるものではなく、我が国が唯一の戦争被爆国であることから、強い憤りを覚える。

よって、日南市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土からロシア軍の即時かつ無条件完全撤退及び国際法の遵守を強く求めるものである。

また、政府においては、関係各国及び国際社会と緊密に連携し、邦人やその家族など最大限の確実な保護と同時に我が国への影響対策について万全を尽くされるよう強く要請する。

以上、決議する。

「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」が5名の議員により令和4年3月11日に提案され、1名の議員による反対討論がありました。

#### ◆反対討論(要旨)

今回のロシアによる軍事攻撃は決して容認できるものではない。戦火の早期終息を望む気持ちは同じであり、人命を失うことなく平和的に解決されることを強く願っている。

ただ、ロシアの主張も理解する必要があると考える。ロシアにとってウクライナは国防上重要な場所である。そのウクライナがNATOに加盟するというのは、日本に例えて言うなら、横浜に人民解放軍が拠点を持つのと同じようなものである。

今一番恐れている事は、世界中がロシアを敵とみなし追い込み続けた結果、もしもロシアが中国と軍事同盟を結んでしまつたら、という最悪のシナリオである。更にはその状況に北朝鮮までもが乗っかろうとしている。

そもそも、日本が自分の国は自分で守るという自立した強い国防力を持つていなければならない。この決議に反対はしていない。全くそのような国力のない中でロシアだけを非難し続けると、アジアで中国が動いた時に、ロシアが北海道に進攻するといふ最悪の事態を招くことに繋がっていく。

ゆえに、これから先の世界情勢がどうなるのかを冷静に考えた場合、ロシアだけを非難し続けるのは日本にとって、全くの逆効果であり、むしろ危険であると言える。日本への強い愛国心を持つ者として、この日本を守るために、この決議に反対する。

採決の結果、賛成多数で可決しました。

また、「国民の祝日『海の日』の7月20日への固定化を求める意見書」が4名の議員により令和4年3月25日に提案され、1名の議員による反対討論がありました。

◆反対討論(要旨)

「7月20日」を「海の日」とすることに反対するのは、この日が戦前の「海の記念日」に由来しているからである。戦前、「海の記念日」を設けたのは、真珠湾攻撃で対米英戦争を開始した1941年(昭和16年)で、当時の逋信省管船局長、尾関将弦氏は「徹底的なる戦時態勢を必要とし、なによりも国力を充実すべき。(中略)海の記念日はかやうに、堅実なる国力の充実をはかるための契機たらんとする」と述べ、明治天皇が汽船「明治丸」による巡業を終えた7月20日を海の記念日と定めた歴史がある。戦争の遂行上、海上輸送で船員や船舶の徴用と調達のために、海運関係者だけでなく、国民こぞって支援の雰囲気をつくる狙いであったことは明らかである。海的环境や資源について考えたり、海に親しむ契機にするために国民の祝日として「海の日」を設けること自体には賛成だが、日本国憲法の下、このような日を、戦後に引き継ぎ、7月20日を「国民の祝日」とすることはふさわしくない。

また、現行の「7月の第3月

曜日」で連休・3連休が増えたことは、労働者の要求にかなない、レジャー等の関連団体の合意も得られており、祝日を7月20日に固定化する必要性は全くない。

採決の結果、賛成多数で可決しました。

国民の祝日「海の日」の  
7月20日への固定化を求める意見書

国民の祝日「海の日」は、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」ことを趣旨として平成7年に制定され、平成8年7月20日から施行されているが、平成15年以降はいわゆるハッピーマンデー化により7月の第3月曜日となっている。

わが国と海との歴史的、文化的及び経済・社会的な関わり並びに海の日制定の歴史的経緯等を踏まえ、国民が海の大切さを理解し、その恩恵に感謝し、海の安全及び環境保全について思いを馳せる機会とするためにも、「海の日」を当初の7月20日に固定化することを要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

## 総務市民委員会の審査概要

### ◇(仮称)道の駅北郷整備事業

【2億2680万3千円】

(仮称)道の駅北郷の建物及び外構の建設工事や運営予定者が取り組む商品開発等の支援を行う事業です。

### 【審査の概要】

**問** 木造に変更になるということだが、市民への周知を徹底するべきではないか。

**答** 実施設計が3月末にできるので、できるだけ早く説明会を行う。

### ◇JR日南線利用促進対策事業

【2439万5千円】

JR日南線の利用促進等を行う取組や、市が所有する駅舎等の乗車券類発売業務、維持管理等を行う事業です。

### 【審査の概要】

**問** 日南市観光協会が管理するか。

**答** 今まで観光協会の管理であった南郷駅、油津駅、日南駅、飫肥駅が市の直営の管理となる。

### ◇総合交通対策事業

【680万4千円】

住民に密着した交通手段である、鉄道及びバス等の総合交通網の整備並びに利用促進を行う事業です。

### 【審査の概要】

**問** 今後、5年後10年後を見通してニーズを調査すべきではないか。

**答** 宮崎交通路線バスとコミュニティバスを組み合わせる等の工夫が必要と考える。

### ◇防災行政無線デジタル化整備事業

【1億437万6千円】

防災行政無線屋外拡声子局の整備に要する経費です。

### 【審査の概要】

**問** 屋外拡声子局は何局増えるのか問う。

**答** 日南6局、南郷4局、北郷5局の合計15局である。

### ◇救命率向上AED設置事業

【1456万8千円】

賃借AEDの更新に伴い、81台購入するための経費です。

### 【審査の概要】

**問** 賃借よりも購入する方が良い

のか。

**答** 購入する業者に維持管理をしてもらえる。しかも、賃借よりも購入する方が270万円の費用が抑えられる。



市内81か所に設置されるAED

### ◇国民健康保険特別会計事業(一般管理費)

【2億6880万円】

職員の人件費及び一般事務経費、国保連合会負担金などの事務経費です。

### 【審査の概要】

**問** 高額医療費の上昇理由を問う。

**答** 心疾患や脳梗塞、生活習慣病などに対する医療の高度化と、高齢化によるものである。

### ◇地域未来づくり支援事業(新規事業)

【297万7千円】

地域連携組織が行う、「持続可能な地域づくり」のための自主的な企画や事業計画に対し、コーディネートによる支援を行うための経費です。

### ◇災害対応物資整備事業

【1037万1千円】

避難者に支給する生活必需品及び食料品等の備蓄に要する経費です。

### 【審査の概要】

**問** 食料品の備蓄の数を問う。  
**答** 非常用保存食や飲料水等、7000食分を備蓄する。



備蓄倉庫で保管されている備蓄品

## 文教厚生委員会の審査概要

### ◇こども医療費助成事業

【1億2768万4千円】

中学生までの子どもに係る医療費助成に要する経費及び令和5年度制度拡充に向けたシステム改修費です。入院は中学生まで無料、外来は2000円の負担となり、宮崎市・都城市と同じ助成になります。

### ◇新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

【1億5608万6千円】

#### 【審査の概要】

問 接種率はどのくらいか。

答 1・2回目は86%で3回目は34%である。

問 感染が減らないが、4回目はあるのか。

答 まだ、新聞報道の段階であり、わからない。

### ◇育英奨学基金管理費

【780万円】

日南市育英奨学金の給付に必要な経費の繰出金です。

### ◇GIGAスクール推進事業

【4330万1千円】

小中学校の児童生徒に配備された「1人1台端末」等のICT機器を効果的に活用するため、ICT支援員等の配置等に係る経費です。

### ◇文化財保護費

【1314万4千円】

文化財保護及び環境整備にかかる経費、負担金等です。

#### 【審査の概要】

問 アカウミガメの保護について専門家は卵を移動すべきではないと言っているが、現状はどうなっているのか。

答 産卵場所に目印を付けて、様子を見ながら、データ収集をしている段階である。



アカウミガメの赤ちゃん

### ◇中部病院事業会計

【16億1038万1千円】

医師の確保、医療機器更新等整備事業、研修事業、医療スタッフの確保等、病院事業全体の予算です。昨年度までは、正規雇用の医師は2人でしたが、4月からは5人になります。すべての正規職員の人数も2人増えて100人になります。

### ◇地域学校協働本部事業

【566万円】

学校と学校を支援するボランティアとの連絡調整を行うコーディネーターを配置することで、地域の教育力を学校の教育活動に活用する取組に要する経費です。

### ◇放課後子ども教室事業

【1451万9千円】

放課後の子どもの安全・安心な居場所としての放課後子ども教室の設置・運営に要する経費です。エアコンが、未設置だった7教室に今年度取付け予定です。

### ◇油津文化遺産振興事業

【81万3千円】

油津文化遺産振興戸村基金の運用について、庁内等で検討するための経費です。

### ◇中央共同調理場管理運営費

【1億2595万3千円】

中央共同調理場から市内13小中学校へ学校給食を提供するため、調理場の運営及び施設、設備の維持管理等に要する経費です。

#### 【審査の概要】

問 何食調理するのか。

答 約2800食である。

問 食物アレルギーの動向はどうか。

答 増加傾向である。



委員会審査の様子

## 産業建設委員会の審査概要

### ◆北郷温泉施設再開事業

【2億4000万円】  
日南市民いこいの家解体工事等に係る経費です。

### ◆さくらヒルス北郷整備事業

【1000万円】  
令和4年度中に開通が見込まれる東九州自動車道（清武南〜日南北郷）に合わせ、旧市営住宅の跡地を活用した住宅地の造成に向け、市道改良整備を行う事業です。

### ◆道路整備事業（社会資本・春日平野線）

【2億3300万円】  
東九州自動車道（仮称）油津ICと国道220号を結ぶ市道春日平野線の整備を行う経費です。

### ◆木造住宅耐震化普及促進事業

【481万8千円】  
昭和56年5月以前に建築された既存戸建木造住宅の耐震診断・改修に対する助成経費です。（耐震診断5戸・耐震改修4戸）

### ◆農村広域防災減災事業

【3209万円】

異常気象による豪雨や地震等により、農業水利施設である「ため池」が被災した場合に、周辺農地や住宅地への甚大な被害が想定されるため、県営事業で整備を行い、また、未使用の重点ため池を廃止するための工事費です。

### ◆新規就農者育成総合対策事業

【2250万円】  
新規就農者のうち、機械・施設及び家畜等を導入する際に融資を活用した者への支援に要する経費です。

### ◆「地産地消」地域循環農業促進事業

【250万6千円】  
市内直売所に農産物を出荷するために、生産者が行う農業用施設の整備等に対する支援に要する経費です。

### ◆未来へはばたく園芸産地確立事業

【300万円】  
園芸作物等の新規就農、規模拡大及び省力化を推進するため、生産施設や土地利用型作物の生産に係る機械導入等に対する補助金です。

### ◆未来をひらく6次産業化サポート

### ト事業

【100万円】

新商品開発や販売促進等の6次産業化推進に係る経費に対する補助金です。

### ◆多目的棟建設事業（森林環境譲与税）

【9001万8千円】  
新庁舎に併設する多目的棟の建設に係る経費です。

### ◆商工会地域振興コーディネーター設置事業

【650万4千円】  
商工会に地域振興コーディネーターを設置し、事務局体制を強化するとともに地域振興を図る事業費です。

### ◆自治体マイナポイント消費活性化事業

【1億2000万円】  
マイナポイント制度に併せ自治体ポイント3000円相当額を付与、また、キャッシュレス決済環境の整備を行う事業者に対し1事業者あたり、（かかった経費の2分の1）上限5万円を補助し、消費活性化を行う事業です。

### 【審査の概要】

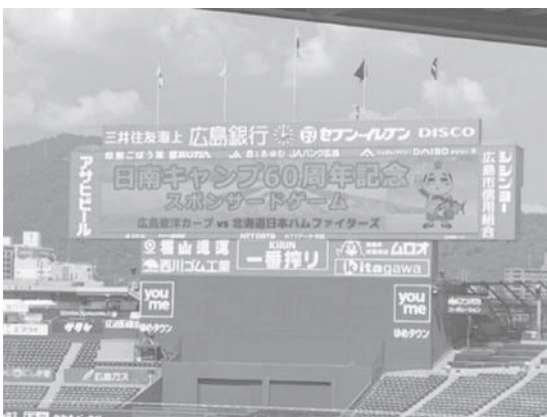
問 いくつかから始まるのか。

答 国の第2弾マイナポイント申

込については、今年の1月1日から始まっており、健康保険証との連携と公金受取口座の登録をした方に対する申込・付与については6月から始まる予定である。そのため、本事業については7月頃を目途に開始したいと考えている。

### ◆スポンサードゲーム開催事業

【624万4千円】  
プロスポーツキャンプの継続と、アフターコロナを見据えた日南市への誘客PRを含め、広島東洋カープと埼玉西武ライオンズが実施する公式戦を、スポンサードゲームとして開催するための経費です。



オーロラビジョンでのPR



## 特別委員会中間報告(抜粋)

令和3年度における、各特別委員会活動の中間報告を行いました。

### 議会改革推進特別委員会

本特別委員会は、令和元年第3回定例会において、本市議会の活性化を図るとともに、市民の信託に応える開かれた議会形成に向け、議会改革を推進することを目的として、6名の委員をもって設置されたものであります。

令和3年度につきましては、大きく2項目について協議してまいりました。

一つ目に、委員会等におけるオンライン会議の活用であります。

コロナ禍に対応する手段として、オンラインによる議会活動が注目される中、本特別委員会においては、昨年度よりオンラインによる委員会等の開催の可能性について協議を始めました。

すでに全議員に整備をしておりますタブレット端末を活用し、他

市議会からのオンラインによる行政視察の受入れや、オンライン方式で行われる議員研修会への参加に取り組んだほか、本特別委員会において、オンラインによる模擬会議を実施するなど、さまざまな取組を行いました。

また、全国の先進自治体が行った取組報告会にも、オンラインで積極的に参加し、先進的な取組や手法等について見識を深めました。

調査・研究を進める中において、次のような課題を抽出したところであります。

まず、議会基本条例や会議規則及び委員会条例等の改正です。

議事の公開要請への配慮や、議員の出欠の確認、採決の方法等、細かな運用についても協議や見直しを行う必要があります。

次に、各議員のタブレット操作の技能習得についてです。

本特別委員会内での実践は行ったものの、全議員に対する模擬会議等の実践には至っていないため、今後は、すべての議員がいつでもオンライン会議に対応できる体制をつくっていかねければなりません。

ません。

オンライン会議の開催が可能となれば、コロナ禍においてのみだけでなく、大規模災害等の非常時における議会の機能維持の可能性も広がり、更には出産や子育て、介護等で会議への出席が難しい議員が、自宅からオンラインで会議に出席するといったことも可能になると考えます。

オンラインでの委員会開催の早期実現に向けて、更なる調査研究を進めてまいります。

二つ目に、議員意識向上研修であります。

本特別委員会では、政策形成及び立案能力のスキルアップを図ることを目的として全議員を対象とする研修会を計画し、本年度は講師を招いて「ワークショップ方式を学ぶ研修」を開催しました。

議会活動においては、広く市民の声を聴き、小さな意見にも耳を傾けることが大変重要であります。この研修は、各々の意見の引き出し方、聴き取る力、また、それらの意見をまとめる手法等を学び、今後の議会報告会や意見交換会等に活かせるものとなりました。

た。

また、「官民学連携によるオンライン本会議実証にかかる取組報告会」に、オンラインにて全議員で参加し、今後のオンライン本会議の可能性について学びました。

本会議をオンラインで行うことは、現在の法令では実現が困難ではありますが、オンラインでの委員会開催と同様、その必要性は高く、将来的な運用に備え、議員の意識を高めていくことが重要であります。

今後も時期を捉えて議員個々のスキルを高める研修を重ねていくなど、先を見据えた更なる取組が必要であると考えております。

以上で報告を終わりますが、今後も議会改革の手を緩めることなく、市民に開かれた市民に身近な議会を目指し、各種改革へ向け、鋭意、取り組んでまいりる所存でありますので、議員各位におかれましては、なにとぞ御協力を賜りますようお願い申し上げます。本特別委員会の中間報告といたします。



## 総合交通・産業活性化対策 特別委員会

本特別委員会は、東九州自動車道、国道220号などの主要道路網や油津港をはじめとする総合交通網の整備促進、また、これらのインフラを活かした産業振興・雇用創出に関する諸問題に対処することを目的として設置されたものであります。

本年度は、昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止のために活動を制限せざるを得ませんでした。が、本委員会の設置目的である、本市における総合交通網の整備について、国県等の関係機関に対する要望活動や、関係機関との意見交換を行いました。

要望活動は、『東九州自動車道の早期整備』、『「命の道」国道220号防災対策の早期整備及び同国道の直轄管理の継続』、『重要港湾油津港の整備』の3項目について、宮崎県をはじめ、宮崎河川国道事務所、宮崎港湾・空港整備事務所、九州地方整備局、国土

交通省、県選出国会議員に対して、本市における各インフラ整備の必要性や事業効果を訴え、早期完成や整備促進等をお願いするものであります。

1月に実施した要望活動では、宮崎港湾・空港整備事務所と宮崎県から、各インフラ整備について、事業の継続、推進のための予算確保等について確認しました。

要望事項における現在までの整備等の動きについて、まず、東九州自動車道においては、令和4年度中に「清武南〜日南北郷間」が開通予定となっており、東九州自動車道の全線開通に向けた事業の取組が、今後ますます加速されていくものと考えております。

また、「清武南〜日南北郷間」が開通することにより、自然災害に対応することにより、自然災害ダブルネットワークの構築や、産業・経済・観光の振興、救急医療体制の充実など、様々なストック効果が期待されるところであります。

次に、国道220号においては、日南防災区間では、令和2年4月

に（北区間）「伊比井〜富士間」を結ぶ「伊比井潮風トンネル」が開通し、住民の生活と医療を支える命の道として、着実に整備されているところではあります。昨年9月に宮崎市内海で発生した大規模斜面崩壊により、国道220号、JR日南線が一時、全面通行止めとなる事態が発生しました。

今後、日南防災区間において、同様の災害がいつ起きるとも限りませんので、全区間の早期整備が待ち望まれるところであります。

次に、油津港においては、東九州自動車道「清武南〜日南北郷間」が開通した後は、大幅な時間短縮や、貿易貨物等の増加、クルーズ船寄港時の観光客の広域的な移動が可能となるなど、産業・経済・観光発展に大きく寄与できるものと期待されるところであります。

今後は、重要港湾として、さらなる整備促進が図られるよう、関係行政機関との意見交換や、継続した要望活動などに取り組みとともに、積極的なポートセールス活動が必要であると考えております。

また、8月には日南土木事務所

及び油津港湾事務所と、県が実施する公共事業についての意見交換会を実施し、県事業と円滑な連携が図られるよう、多岐にわたる意見交換を行ったところです。

本特別委員会としましては、本市のインフラ整備はもとより、これらを活かし、基幹産業である農林水産業をはじめ、さまざまな産業振興対策が講じられるよう、今後も積極的に要望活動に取り組み、さらに、市当局や関係機関と連携し、本市の活性化、地域振興のために、今まで以上に努力してまいることを申し上げまして、本特別委員会の中間報告といたします。



宮崎港湾・空港整備事務所長への要望活動

## 特別委員会最終報告(抜粋)

昨年の6月定例会で設置された日南市入札制度調査・検証特別委員会活動の最終報告を行いました。

### 日南市入札制度調査・検証特別委員会

日南市入札制度調査・検証本特別委員会(以下「委員会」)は、官製談合等事件により失墜した市政への信頼を回復するため、市の入札契約制度について調査検証し市民目線での再発防止策を市へ提言するため設置されました。

最初の委員会で活動方針や調査検証事項を定め、次に全員協議会で市が設置した入札制度等検証委員会(以下「検証委員会」)の最終報告の説明を受けたところで、その全員協議会を踏まえ委員会を3回開催し、現状分析や改善事項の検証、担当課へのヒアリングを実施しました。さらに、2回にわたり委員会の調査検証等全員協議会で報告し、出された意見を

委員会で検証しました。

これらの取組の結果、入札制度に関する事項6項目、コンプライアンスに関する事項2項目を市へ提言すべきとの結論に至りました。

主な内容は次のとおりです。

#### 〈入札制度に関する事項〉

#### 一、指名業者選定の抽選制度導入について

指名競争入札の指名者数と指名者を抽選する手法は、談合防止の観点から有用と考えるが、抽選のため業者指名に偏りが考えられ、課題があれば見直すなど効果的な制度構築に努められたい。

#### 二、一般競争入札における適用予定価格の引き下げについて

一般競争入札の適用を予定価格5千万円以上から3千万円以上に下げるとは評価するが、地元業者の受注機会が設けられるよう運用体制を速やかに構築されたい。

#### 三、電子入札の導入について

電子入札は談合防止、事務簡略化、経費縮減、利便性向上の面から有用であるが、設備や人員体制から対応が難しい業者もあると推測される。紙入札の併用や模擬電

子入札も実施中だが、完全移行に向け計画的、適切に実施されたい。

#### 四、予定価格の公表について

現在の予定価格事前公表は、職員に予定価格を探る不正行為防止にメリットはあるが、予定価格を目安に積算し落札価格が高止まりになるデメリットがある。一方、事後公表は談合防止や適正な見積りによる落札価格の低下傾向にメリットはあるが、予定価格の情報漏えいのリスクがある。

予定価格の公表は、他自治体の状況を注視し検討を進められたい。

#### 五、入札制度改革の取組経過報告について

監視委員会は入札契約制度の運用について調査審議し、委員は指名競争入札参加者資格等審査委員会にも参加する。今後も監視委員会の設置効果や入札制度の状況を議会でも確認検証するため、取組経過を適宜議会へ報告されたい。

#### 六、地元業者の育成について

地元業者は、雇用創出など地域経済に資するほか、緊急時の対応など、その存在は重要である。入札制度は透明性を図りつつ、地元

業者の育成確保に繋がるよう研究されたい。

#### 〈コンプライアンスに関する事項〉

#### 一、実施計画について

コンプライアンス基本方針策定、専門部署の設置、研修の実施、弁護士による外部公益通報窓口の新設などの取組は評価するが、コンプライアンス意識はその持続により醸成されるため、定期的に検証し、効果的な実施計画になるよう見直しされたい。

#### 二、全庁的な取組体制について

各課のコンプライアンス推進の取組は、基本方針を基に実情に応じ実施していると推察する。各課の取組を把握し適切な措置を講じるとともに、良い事例は全庁的に展開されたい。

以上、市へ提言し委員会の目的は達成するものと考えております。

なお、今後も議会で入札制度改革の経過報告を受け、調査検証を行い適宜提言すべきと考えます。

そのため、担当課所管の総務市民常任委員会を中心に、今後も注視する必要があることを申し添え最終報告といたします。

## 総務市民委員会

総務市民委員会では1月に日向市と延岡市での意見交換会を予定しておりました。しかし、新型コロナウイルスの影響により中止になり、改めて2月に宮崎交通とJR九州との意見交換会を行うこととしました。

ところが、再び新型コロナウイルスの影響で実施できませんでした。

平成28年に宮崎交通とJR九州との意見交換会が行われたことがあります。その当時から5年が経ち、現状をお聞きしたかったのですがかなわず、とても残念でした。

昨年の台風14号による影響で、9月に宮崎市内海の大規模な土砂災害が発生し、国道220号やJR日南線が完全に寸断されるという被害が起こってしまいました。10月には、国道220号は復旧しましたが、JR日南線は復旧の目途が立たない状況が続ぎ、代替策としてバス輸送が行われました。

今回の土砂災害で、交通機関の重要性というものを改めて実感したところです。

総務市民委員会では、今年度も引き続き公共交通をテーマとし、各事業所と意見交換会を実施しながら、公共交通機関の重要性を研究してまいります。と思っています。



## 文教厚生委員会

文教厚生委員会は、令和3年11月18日にテクノセンターにて、日南市PTA協議会と意見交換会を行いました。SNSの環境問題、不登校の生徒の把握、病児保育等の課題が出されました。

### 主な意見・要望

- 議会や教育委員会の活動内容が保護者に届いていないのでどんどん発信してほしい。
- 子供たちのランドセルが重い。そのため骨自体が歪み体形も歪むと聞いたことがある。
- 日南市は病児保育も、日曜保育も少ない。子育てしやすい環境が大事である。
- なぜ、先生たちはこんなに忙しいのか。ICT化で仕事量のスリム化はできるのか。
- 色々な意見が出た際に予算がないという話になるが、本当に予算がないかを知りたいのか、働きかけができていないのかを知りたい。
- 中学校の部活動について先生と生徒の間に温度差があり、試合数や練習時間も減っている。外部コーチを付けて環境改善を図ってほしい。
- 多岐にわたって要望・質問が出ましたが、出された意見を議会の一般質問にきちんと反映していくことを約束し、今後も、意見交換会を持つことを確認しました。



## 産業建設委員会

産業建設委員会は、令和3年8月6日に、日南土木事務所・油津港湾事務所と、県が実施する公共事業について意見交換会を行いました。大規模災害に対する防災・減災対策の取組や、国・県道の改良・防災工事、油津港湾の利便性向上などの意見が出されました。

### 主な質疑内容

- 《津波高潮耐震対策事業について》
- 問 津波が河川に遡上した時、今の堤防を越えるかを伺う。
- 答 今の堤防高で良いのかチェックをしている。今年度は風田川と宮浦川の検討を進めていく。
- 《令和3年度事業内容について》
- 問 残土置き場に困っていないか伺う。
- 答 現在は足りているが、今後を考え、土木事務所としても公募している。
- 問 外浦港はどのような計画か伺う。
- 答 護岸をかき上げする計画であるが景観を損ねないように入りに防波堤を設置することによって、かさ上げ高を抑える検討をしている。



～議員と気軽にお話しませんか～

## 議員と意見交換会

市民の皆様と気軽に意見交換を行い「市民の声を市政に反映させること」を目的に、市民の団体等からのお誘いや要請があれば、[出前による市民と語る日南市議会](#)を行います。

**対 象**：市内の10名以上の団体等

**開催場所**：市内でできる場所であればどこでも可能です。お申し込みの団体で確保してください。**(3密を避けるため、可能な限り広いスペースが確保できる場所をお選びください。)**

**開催日時**：議会日程等で開催できない期間がありますので、第3希望までお知らせください。お申し込みいただいてから、調整により決定させていただきます。  
※開催時間は、概ね1時間程度です。

**テ ー マ**：お申し込みの団体で、意見交換会のテーマをお決めください。

**申込方法**：開催希望日の1か月前までに、日南市議会事務局(Tel: 31-1142)にお電話でお申し込みください。



### 「にちなん議会だより第52号」の訂正

令和4年2月1日発行の「にちなん議会だより第52号」に掲載しました記事におきまして、次のとおり内容に誤りがありました。

ご迷惑をおかけしましたこととお詫びするとともに、訂正させていただきます。

◆「市政を問う!一般質問」

○6ページ上段 和足恭輔議員の2段目4行目

【誤】立替え移転計画

【正】建替え移転計画

○11ページ上段 杉尾麻起子議員の2段目9行目

【誤】竹公園

【正】竹香園

# 市政を 問う!

# 一 般 質 問

令和4年第2回定例会における「市政に対する一般質問」は、3月11日、14日、15日の3日間で行われ、14人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をただしました。

**以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。**

※議員の一般質問のようすは、議員顔写真下のQRコードをスマートフォン等で読み取って、動画で視聴できます。

詳しくは、日南市議会事務局（電話：0987-31-1142）までお尋ねください。

## 〈登壇者と質問項目〉

1. 柿原 聡子 議員 [まん延防止等重点措置について、市役所のあり方について、こども医療費について、スイートピー花まつりについて、吾田地区自治会の困りごとについて、県立学校の管理体制について]
2. 黒部 俊泰 議員 [防災・減災について、新型コロナ対策について、デジタル推進について、消費者教育について、福祉の向上について]
3. 前田 幸雄 議員 [市長の政治姿勢について、飢肥観光について、障がい者福祉について、防災行政について]
4. 山田 一 議員 [デジタル改革について、ごみ行政について、文化財等の保存について、寄附金について、産業振興について]
5. 平 剛典 議員 [市職員について、市長の政治姿勢について、スポーツ振興について、水害対策について]
6. 鈴村 和枝 議員 [災害対策について、子育て支援政策について、福祉政策について、市民からの要望について]
7. 富士 洋一 議員 [災害・避難対策について、安全運転支援装置について、高齢者の安全運転について]
8. 郡司 誠秀 議員 [人口減少対策について、吾田地区の地域対策について]
9. 谷口 慎二 議員 [災害対策について、旧南郷町総合支所跡地利用について、産業振興について、選挙について、福祉行政について]
10. 川口 和也 議員 [パートナーシップの自治体間連携について、ケアラー（介護者）支援について、「日南市障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する条例」について、リフォーム促進事業について、災害への備えについて、ふるさと納税について]
11. 中尾 貞美 議員 [観光推進について、ふるさと納税制度の活用について、日南市特産加工センターについて、道路・河川の整備について、森林環境譲与税の活用について]
12. 杉尾麻起子 議員 [市長の公約実現について、高速道路時代への対応について、道路行政について]
13. 和足 恭輔 議員 [カーボンニュートラル宣言について、インボイス制度について、農業施策について、（仮称）道の駅北郷整備事業構想について]
14. 井福 秀子 議員 [市長の政治姿勢について、市の土木行政について、補聴器助成について、就学援助の拡充について、学校給食費について、野良猫対策について]

## 発想力を活かし 日南らしさをアピールせよ



無会派  
柿原 聡子

### スイーツピー花まつりについて

**問** 市場に出せるのと同量のスイーツピーが廃棄されると聞く。廃棄カーネーションを再利用して紙にする事例があるが、スイーツピーも同じように再利用できるのではないかと考える。検討する考えはないか問う。

**答** 再利用の可能性や採算性を含め、今後研究していく。

### 市役所のあり方について

**問** 「前例がないから」とか「今までこれでやってきたから」ではなく、時代に合わせた改革をすべきと思うが、見解を問う。

**答** 役所は前例主義だと言われてきた経緯がある。ケースバイケースで対応していきたい。

### 吾田地区自治会の困り事について

**問** 吾田地区自治会の拠点の場について12月議会の答弁を聞き、新庁舎完成後は「確実に優先的に確保できる」と認識したが、間違いはないか。

**答** 優先的には言えないが、吾田地区自治会と調整をしていく。

### 子ども医療費について

**問** 新規事業のことも医療費の制度

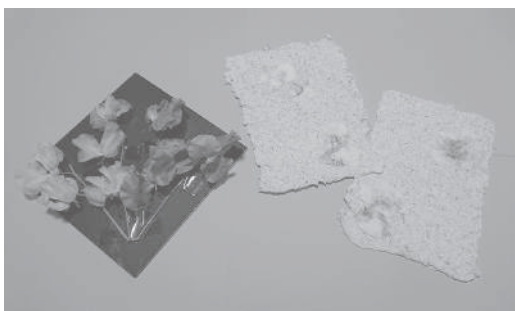
内容と開始時期を問う。

**答** 未就学児は入院通院の自己負担無料、小中学生の入院は無料で通院はひと月ごとに2000円。令和5年4月より開始予定である。

### 県立学校の管理体制について

**問** 市教育委員会として、所管外の県立学校の問題に対処するため、県教育委員会と連携していくことはできないか。

**答** 県立学校の事案について、市教育委員会が指導することはできないが、事案の内容によっては情報提供を行うなど、連携を図っている。



再利用したいスイーツピーの  
手作り試作品

## 福祉の向上について



公明党  
日南市議団  
黒部 俊泰

### 重層的支援体制整備事業について

**問** 令和8年度からの実施に向けた取組について見解を問う。

**答** 近年、個人や世帯が抱える生きづらさや課題が複雑化・多様化し、相談体制の充実や多職種分野の連携と協働が必須である。令和5年度から移行準備事業に着手し、最大で3年間の経過期間を経て、本格実施に取り組む計画である。

### デジタル推進について

**問** どこでも安心して学びが継続できるようなリモート授業を可能にするための、通信環境整備の取組状況を問う。

**答** 令和4年度から全小中学校において、タブレットの持ち帰りを実施する予定である。その準備として、タブレットを家へ持ち帰り、インターネットへの接続調査を実施している。今後は、その調査結果から実態を把握し、通信環境整備の在り方を検討する。

**問** IT企業の優遇制度や今後の取組の方向性を問う。

**答** 雇用奨励金のほか、通信回線使用料、賃料、施設改修費などの一部を助成する補助金がある。今後

は、基本的には現在の奨励措置を継続しつつ、その時勢に応じて有効な支援を模索していきたい。

### 避難所のトイレ対策について

**問** 大規模災害時の避難所では、水や食料よりもトイレが最も早く必要になるとの聞き取り結果があった。トイレ確保の取組状況を問う。

**答** 組立て式仮設トイレ10台、簡易トイレ112台、洋式トイレに取り付けて使用する携帯トイレ袋を約3万4200回分備蓄している。

**問** 災害備蓄計画の概要を問う。

**答** 簡易トイレ112台を令和5年度末で312台にする予定である。



計画的に備蓄が進む日南市備蓄倉庫

## 障がい者「やせこころ」を



公明党  
日南市議員  
前田 幸雄

### 市長の政治姿勢について

**問** 地域未来づくり支援事業は、市内各地区の地域連携組織の機能強化のためであるが、課題や期待等、市長の認識を問う。

**答** これまで様々な取組を実施されており高齢者のごみ出しや見守り等、地域のニーズに応じ、課題解決に取り組んでいただけると期待している。

**問** マーケティング専門官にこれまで支払った総額はどれほどか。

**答** 平成25年8月から令和3年度まで8年8か月間で5773万9100円支払っている。

### 飢肥城観光施設について

**問** 飢肥城保存会・飢肥商店会からの要望書で観光トイレの確保を求められているが、市の対応を問う。

**答** 商家資料館はフロント機能を兼ねており、トイレを使用できるように調整していきたい。

### 障がい者福祉について

**問** ヘルプマークの本市の配布状況はどうか。

**答** 交付開始の平成30年5月より令和4年2月現在で527枚である。

**問** 過去3年間の市民への周知方法

を問う。

**答** 市内公共施設、商業施設等26か所と小中学校へポスター掲示を行っている。

**問** ヘルプマークのことを授業の中で取り入れられているのか。

**答** これまで支援の在り方等について指導しているが、さらに授業での取組を校長会で進めていく。

**問** 点字ブロックの新設数を問う。

**答** 今後調査し、必要性を判断する。

### 防災行政について

**問** 屋外拡声子局の設置場所を問う。

**答** 過去の措置状況を基に、市で検討し、決定している。



障がい者の方が支援・手助けを必要とする「ヘルプマーク」

## 求められる

## 国登録有形文化財の保存



自由民主党  
日南市議員  
山田 一

### デジタル改革について

**問** 新庁舎完成時には、デジタル技術を活用して、どのような行政サービスができるようになるのか。

**答** マイナンバーカードを用いて証明書の自動交付ができる、マルチコピー機の導入を検討している。

**問** 新庁舎完成後、最終的にはどのような事ができるようにするのか。

**答** 最終的には、市民の皆様が市役所に行かなくても大半の手続きを済ませることができるよう体制を目指していく。

### 文化財等の保存について

**問** 油津の花峯橋が土木遺産に認定されたが、市は改修を含め、どのように考えているのか。

**答** 今後、油津堀川運河の歴史的景観の維持・向上を図るため、文化財としての保存の在り方について検討していく。

**問** 何か手を打たなければ朽ち果てていくだけだが、改修するとすればいつ頃から取り掛かるのか。

**答** 改修時期については明確には言えないが、改修の準備は急ぐように指示している。

**問** 旧河野宗泰家主屋及び炊事場の

保存についてどう考えているのか。

**答** 今後については、油津赤レンガ館と一体に活用していくための方策について研究していく。

### 産業振興について

**問** 油津港は県南物流の拠点として、物流の増加が見込める具体的成果が出ているのか。

**答** 物流量増の成果はないが、この機会を大きなチャンスと捉えている。県央・県南地域を中心とした企業へ、各種協議会を通じ官民連携してポートセールスに取り組み、物流量の増加に努めていく。



改修の準備を急ぐように指示の出た花峯橋



## 働き手不足による 地方衰退を防ぐ施策を!!



自由民主党  
日南市議団  
平 剛典

### 職員の働き方について

**問**本市は人口減少により、働き手の確保が極めて困難な地域となっている。この問題を解決するために、市職員の副業推進を行うことはできないかを問う。

**答**公務員は、憲法で「全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者でない」とされている。原則として副業は認められていない。ただし一部、自営で営む一定規模の農業や不動産管理といったもの、地域貢献活動といった、公益性のあるものは、許可申請を行うことで可能となる場合もある。

### スポーツ振興について

**問**少年野球の球場の主な規格には、両翼70メートル、センター85メートルと示されている。野球の醍醐味である、スタンドインによるホームランを小学生にも味わっていただきたい。これを実現化するために、ホームランフェンスを市で購入し、市内3球場で貸出できる仕組みにはできないかを問う。

**答**今後、日南市軟式野球協会など関係団体へホームランフェンスの

利用について、意見を伺いたい。

### 水害対策について

**問**油津商店街のアーケード屋根の撤去に伴い、屋根があるものとして整備された道路には雨水排水用の十分な側溝が整備されておらず、大雨の際に店舗への浸水が問題となっている。梅雨時期前の早期対応について問う。

**答**今後、排水処理の方法や既存の景観舗装に配慮した、道路側溝整備を検討していく。



大雨による水害で苦勞する商店街の事業所

## 災害に強く

## 安心して暮らせる日南市へ



自由民主党  
日南市議団  
鈴木 和枝

### 市民からの要望について

**問**コロナ禍が長引き、子どもたちにもストレスとなつているが、学校内での生徒同士のコミュニケーションの工夫事例などはあるか。

**答**感染対策を十分取った上で、可能な限り子ども同士が楽しく友達とコミュニケーションを図りながら活動できるよう尽力している。

**問**県の管理する風田浜のスペース（海浜利用者駐車場）を県に要望するなどして整備できないか。

**答**活用できる事業等がないかを含め、日南土木事務所や県の関係課へ相談していく。

### 福祉政策について

**問**介護の人材不足に市として取り組むべき事はあるか。

**答**介護の人材不足は介護分野の最重要課題と認識している。市独自の取組として、ケアマネージャー資格取得のための勉強会と、介護職員人材育成事業を行う。

**問**障がい者福祉タクシー利用券は、一回の利用で複数枚使えるように利用方法を変更できないか。

**答**利用することで外出する機会が多くなることを願うが、県内他市の利用方法を参考に検討していく。



降雨後の風田浜の駐車スペース

# 災害に強く交通事故のない

## 日南市に



自由民主党  
日南市議員  
富士 洋一

### 気象災害について

**問** 大雨・長雨の場合、各地ではどこに避難するのか問う。

**答** 日南市防災マップ、ホームページ等で、各自治会に周知し、防災専門官の高齢者サロン等での講話や、地域での訓練で周知している。

**問** 地震の場合、どこが避難場所か。

**答** 地震による倒壊等の恐れのない公園や広場、小中学校等の運動場など、72か所を指定している。

**問** 津波等の対策をしているか問う。

**答** 南海トラフ巨大地震の想定において、住民への基本行動は「沿岸部などの人は、高台や避難ビルなど安全な所へ避難」と周知し、災害発生時に速やかに避難できるよう、地域の訓練等様々な場面で周知している。

**問** 避難訓練等をする時は、非常食等を出して体験することはしないか問う。

**答** 賞味期限の迫った非常食を提供しており、幅広い世代に非常食の作り方を体験していただくよう努めていきたい。

### 安全運転支援装置について

**問** 急加速抑制装置に対して補助金

を出すことはできないか問う。

**答** 大変効果的であることは認識している。今後、県や各市の状況を注視していきたい。

**問** 高齢者を対象とした「サポカー体験」の実施はないか問う。

**答** 市内10地区の会場で開催しており、高齢者の方々に参加していただいている。本市の動画サイトで昨年11月に配信している。

### 高齢者の安全運転について

**問** 制限運転について、説明会や研修をすることは考えてないか問う。

**答** 高齢者クラブで説明会を開催した。今後も状況を見て実施する。



非常食の作り方

### 人口減少対策について

**問** 人口減少率が高い原因と、その対策について問う。

**答** 原因として出生数の減少が大きい。対策として若い世代の流出を抑え、移住促進を図っていく。

**問** 有効求人倍率は9市の中でも低い。対策を問う。

**答** 求職の多い事務職を増やし、求人倍率の高い業種について、高校生や保護者を対象に企業説明会を実施していく。

**問** 地元就職率が年々下がっている。対策を問う。

**答** 市内企業と高校生との接点を増やしていく。また、市内の企業と高校とで、連携強化のための協議会を立ち上げる。

**問** 本市は移住定住の相談は多いが定着率が低い。対策を問う。

**答** 現在、専門相談員（コンシェルジュ）を配置しているが、引き続き、相談者ニーズに対応できる体制に努める。

**問** 移住者を増やすための空き家登録推進の取組はできないか。

**答** 地域住民への周知活動などを通

# 関係課の連携協力で

## 人口減少に歯止めを！



自由民主党  
日南市議員  
郡司 誠秀

して、推進していきたい。

**問** 移住定住促進のための、市営住宅の利用について問う。

**答** エレベーターがない4階以上の公営住宅に単身入居ができるようにし、また北郷地区にある住宅も、国の制度を活用して家族でも利用できるようにする。

### 吾田地区の浸水対策について

**問** 吾田地区の内水氾濫対策のため、排水用ポンプ場設置にむけた調査・研究する考えはないか。

**答** 状況の変化に応じて、研究の必要もあると考えている。



創客創人センター内にある「移住定住相談窓口」

# 災害に強い日南市とは!!

## 3・11に学ぶ



自由民主党  
日南市議員  
谷口 慎二

### 災害対策について

**問** 防災行政無線の屋外拡声子局の追加設置については、新年度予算で15基分計上されているが、整備方針について問う。

**答** 令和3年度予算で未整備地域の音達調査を行った結果を受け、高性能スピーカーによる屋外拡声子局を、北郷地区5基、南郷地区4基、餌肥地区3基、酒谷・細田・東郷地区にそれぞれ1基を整備予定としている。なお、令和5年度以降の整備については、令和4年度の整備結果での検証を行い検討する。

**問** 個別受信機の使用方法がわからないとの声を多く聞くが、自治会や各種団体において出前講座等を実施できないか問う。

**答** 防災専門官による防災講話の出前講座等での周知や、その他の周知についても検討を図っていく。

**問** 旧南郷町総合支所跡地利用について  
**問** 市営住宅との複合庁舎構想のスケジュールについて問う。

**答** 本年1月19日、栄松A団地の入居者への説明会で住み替え希望や間取り等のアンケートを行った。



旧南郷町総合支所跡地

今後、入居を予定している団体等の必要面積を把握したうえで、規模や費用が確定する。整備スケジュールは決定していないが、入居者に対して令和9年度末頃までに入居と説明している。

### 産業振興について

**問** ハウス施設等の設置・更新に対する補助について問う。

**答** 新年度予算で国や県の補助対象とならない中古ハウスの購入やその移転費、中古機械の購入費、大規模修繕、自動開閉装置や暖房機などの単独導入も対象としている。

# 介護者の支えとなる

## ケアラー条例制定を



民主クラブ  
川口 和也

### ケアラー（介護者）条例の制定を

**問** ケアラー条例は、ケアラー（介護者）が、個人として尊重され、健康で文化的な生活を営むことができるよう、社会全体で支えることを目的に、基本理念、自治体の責務や住民・事業者・関係機関等の役割を定め、推進計画や基本方針の策定等を規定している。条例制定の取組はできないか。

**答** 介護者の視点を重視しながら介護事業は推進を図っているが、ケアラー条例制定については、調査・研究を行っていく。

### パートナーシップ自治体間連携が進んでない要因について

**問** 今後も様々な地域との連携を広げ、この制度の推進を図るとの方針だが、宣言自治体は155で、市協定は福岡市のみである。自治体間連携が進まないのはなぜか。

**答** 各自自治体間の要綱が異なっていることが、連携協定まで至らない大きな要因となっている。

### リフォーム促進事業の再実施を

**問** 日南市は、リフォーム促進事業が実施されていない。県内では都



豪雨時、堤防越水に数十センチまで増水する酒谷川の箇所

都市、日向市、小林市、串間市、西都市、えびの市が実施している。日南市も再度取り組む考えはないか。

### 鯛の子川合流点下流の洪水対策を

**問** 堤防の越水や天端まで数十センチの状況が度々あり、対策を図ってほしいと令和2年12月議会で質問した。その後の対応を問う。

**答** 県によると、昨年、測量を実施して現状把握を行っており、今後、堆積土砂の浚渫等の具体的な対策方法について、検討を進めて行くことである。

## 小村寿太郎侯の没後 百十年式典について



自民党  
令和の会  
中尾 貞美

### 飢肥城下町の観光推進について

**問** 前回の12月定例会の一般質問で、観光客がトイレが使えず改善して欲しいと要望した。対応はなされたのか。

**答** 民間活用となる商家資料館において、観光客がトイレを利用できるように調整を行う。

### 竹香園、小村寿太郎侯案内看板について

**問** 案内看板の中に「ポーツマスで平和条約を締結した」と標記できないか。

**答** 看板を設置し、ポーツマス条約についても記している。

### ふるさと納税制度の活用について

**問** 榎原神社の鐘撞堂の側板補修にふるさと納税制度の活用はできないか。

**答** 特定の事業の中からどの事業に役立ててほしいか寄附者が指定するため、個別の案件についてはない。

### 南郷中央川等の護岸雑木撤去について

**問** 中央川の雑木撤去はできないか。

**答** 河川の雑木や堆積土砂の撤去を

行っていた。行った。

**問** 排水ゲート付近の遊水池の管理はどこか。

**答** 県農政水産部管轄の農地海岸として県の管理になる。

**問** 遊水池周辺の管理を明確にし、雑木撤去はできないか。

**答** 雑木撤去についても併せて整備ができるよう、県へ要望する。

### 市道通水札ノ尾線の道路改良について

**問** 市道に必要な最低幅4メートルにできないか。

**答** 今後は待避所の設置など、部分改良を行う。

### 地産地消について

**問** 地域経済の循環をはかるためには地産地消は重要な政策課題である。地元産材を用いた建築物に対する補助金交付はできないか。

**答** 今後検討していきたい。

**問** 学校給食での地元産食材で大部分を担う事はできないか。

**答** 地元産の生産者の話や調理方法を交えた給食を実施していく。

### 高速道路時代への対応について

**問** 令和5年10月開設予定の(仮称)道の駅北郷への集客方法は考えているのか。

**答** 客を呼べる商品開発に努め、遊具のあり方を研究していく。

**問** サンチェリー北郷の日帰り温泉に期待する市民が多いが、湯屋・湯治場に特化すべきではないか。

**答** 民間の自由な発想やノウハウにまかせる。

**問** 高速道路開通で、市民プールの利用者が増えると思うが、ウォータースライダーなど施設の老朽化が目立つ。早期整備はできないか。

**答** 供用開始後28年経過している。点検を重ねて改修していく。

### 道路行政について

**問** 広域農道の塚田付近の舗装路面が波打っている。また、寺村トンネルの照明が一個しか灯っていないが改善できないか。

**答** 舗装打ち替えは、令和6年度予定。照明はLEDに替えていく。

**問** 日南学園や選果場がある交差点は、非常に混雑する。右折帯設置ができないか。

**答** 高速道路開通後の交通量推移をみて、県と連携し改良の必要性を検討していく。

**要** 高速道路時代に向けた土地の有効利用と、定住化促進に向けた総合的な青写真を。

## 先憂後楽



自民党  
令和の会  
杉尾麻起子



設置された小村寿太郎侯の案内看板



老朽化した市民プール

## 気候危機打開に向けた 取組の強化を

### カーボンニュートラル宣言

**問** CO2排出を2013年度比で46%削減する政府目標ではカーボンニュートラルは達成できない。市長の見解を問う。

**答** 国は様々な支援策を推進しており、2050年カーボンニュートラルは達成可能と考えている。

**問** 第二次日南市環境基本計画のなかで、急がれるべき気候危機打開に向けた施策が埋没している感がある。取組を強めるためにも気候非常事態宣言を行うべきだ。

**答** その考えはない。県や他市の状況を注視していく。

**問** カーボンバジェット(注1)という観点で、市のCO2排出削減目標を掲げた行動計画をつくるべきだ。

**答** 考え方については参考にする。

### インボイス制度

**問** インボイスは、消費税の免税業者に課税業者になるかどうかを迫る制度で、地域経済を支えてきたお店や業者を廃業に追い込むものだ。市長の見解を問う。

**答** 免税事業者であることで取引か

ら排除されることも想定される。

### (仮称)道の駅北郷整備事業

**問** ハード事業費の見込額を問う。

**答** 令和4年度から5年度の建物建築工事6億3300万円、外構工事に1億7200万円、令和5年度の備品購入に1700万円を見込んでおり、これまでの分との合計で11億3500万円となる。

**問** 計画を見直し、現在、県内に2つしかないスケートボード場など特色ある施設をつくるべきだ。

**答** 計画どおり進めていく。場所はともかく、スケートボード施設は検討してみたくなる提案だと思う。



宮崎市にあるスケートボードができる施設



日本共産党  
日南市議員  
和足 恭輔

(注1)：気温の上昇を一定のレベルまでに抑えようとする場合に用いられる、温室効果ガスの累積排出量の上限のこと

## さらなる子育て支援の 充実を！

### 土木行政について

**問** 吾田東11丁目の側溝整備が始まって10年近くになる。未整備区間の整備はいつ完了するのか。

**答** 進捗率は31%で残事業費は6500万円。令和15年度の完了を見込んでいる。

**問** 市道北郷曾和田線の急カーブには、ガードレールが設置されているが不十分である。今後の設置整備計画を問う。

**答** 進捗率は10%で残事業費は約1000万円。令和8年度の完了を見込んでいる。

### 就学援助の拡充について

**問** 国が認めている支給項目でも市はまだ認めていない。コロナ禍で暮らしが大変であり、認める考えはないか。

**答** 準要保護世帯へは、基準率の見直しや部活動費、オンライン学習通信費等の項目の拡充について、支援の優先順位を考えている。

### 学校給食費について

**問** 県内では学校給食費の無償化の自治体が多い。一食当たりの給食費は小中学校合わせると日南市が



日本共産党  
日南市議員  
井福 秀子

一番高い。給食費の補助や見直しをする考えはないか。

**答** 大きな財源確保が必要となる。課題の一つとして考えている。

### 野良猫対策について

**問** 山間部への猫の遺棄を抑止する方策はないのか。

**答** 野良猫が増えないように、県の地域猫活動、どうぶつ基金のさくらねこ無料不妊手術活動を、日南保健所や市民と連携し推進している。

**問** 啓発ポスターを各所に貼り出してはどうか。

**答** 毎年、犬の糞処理の啓発のために看板を10枚貼っている。同様の啓発を考えたい。



動物虐待抑止ポスター

## 審議結果一覧

※令和4年第1回臨時会の審議結果を掲載しております。

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて	—	原案承認
議案第1号	令和3年度日南市一般会計補正予算(第19号)	原案可決	原案可決
議案第2号	令和3年度日南市病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決	原案可決

※令和4年第2回定例会の審議結果を掲載しております。

### 【令和3年度関係議案】

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報告第2号	専決処分の報告について	—	終了
報告第3号	専決処分の報告について	—	終了
議案第3号	令和3年度日南市一般会計補正予算(第20号)	原案可決	原案可決
議案第4号	令和3年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第5号	令和3年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第6号	令和3年度日南市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	原案可決
議案第7号	令和3年度日南市病院事業会計補正予算(第4号)	原案可決	原案可決
議案第8号	令和3年度日南市簡易水道特別会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第9号	令和3年度日南市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第10号	令和3年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第11号	令和3年度日南市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第12号	「令和2年公共災第347号富士小日井線道路災害復旧工事の請負契約の締結について」の議決事項の一部変更について	原案可決	原案可決
議案第13号	日南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第14号	日南市有住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第15号	日南市油津文化遺産振興戸村基金条例	原案可決	原案可決
議案第16号	日南市国際交流センター小村記念館条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第17号	日南市立飫肥城由緒施設条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第18号	市道路線の認定について	原案可決	原案可決
議案第19号	日南市山村定住住宅の設置、管理及び譲渡に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第20号	財産の減額譲渡について	原案可決	原案可決

### 【令和4年度関係議案】

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
議案第21号	令和4年度日南市一般会計予算	原案可決	原案可決
議案第22号	令和4年度日南市国民健康保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第23号	令和4年度日南市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第24号	令和4年度日南市介護保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第25号	令和4年度日南市病院事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第26号	令和4年度日南市簡易水道特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第27号	令和4年度日南市公共下水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第28号	令和4年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第29号	令和4年度日南市漁業集落排水事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第30号	令和4年度日南市公設合併処理浄化槽事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第31号	令和4年度日南市水道事業会計予算	原案可決	原案可決

番号	議案名	審議結果	
		委員会	本会議
議案第32号	日南市個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第33号	日南市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第34号	日南市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第35号	日南市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び日南市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第36号	日南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第37号	日南市消防団員の定員、任免、服務、給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第38号	日南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第39号	日南市南郷清掃センター条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第40号	日南市民いこいの家条例を廃止する条例	原案可決	原案可決
議案第41号	日南市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第42号	日南市営住宅条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第43号	日南市特別会計条例等の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第44号	日南市教育委員会の委員の任命について	—	原案同意
議員提出議案第17号	ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議	—	原案可決
議員提出議案第18号	国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書	—	原案可決

## 採決結果一覧

賛否の分かれた議案等における、議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。  
 なお、表中の記号は次のとおりです。（○=賛成 ×=反対 欠=欠席 議=議長）

議案番号	議案名	審査員結果会	平剛典	鈴木和枝	柿原聡子	富士洋一	杉尾麻起子	北川浩一郎	郡司誠秀	谷口慎二	黒部俊泰	山田和一也	川口幸雄	前田憲明	岩永憲紀	濱中武輔	和足恭博	安竹貞博	中尾貞美	井福秀子	採決結果	
議案第3号	令和3年度日南市一般会計補正予算(第20号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	×	○	×	原案可決
議案第21号	令和4年度日南市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	×	○	×	原案可決
議案第36号	日南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議	×	○	○	×	○	×	原案可決
議員提出議案第17号	ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議	—	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案第18号	国民の祝日「海の日」の7月20日への固定化を求める意見書	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	×	○	×	原案可決

注) 議長は採決には加わりません。



# 議 会 日 誌

(2月から4月:抜粋)

## 【2月】

- 3日 第1回臨時会、予算審査特別委員会全体会議  
広報広聴委員会
- 15日 議会災害対策会議
- 18日 文教厚生委員会オンラインセミナー
- 21日 議会運営委員会、全員協議会(議案説明会)  
入札制度調査・検証特別委員会、広報広聴委員会
- 28日 全員協議会、本会議(第2回定例会開会)  
予算審査特別委員会全体会議  
議会運営委員会、委員会審査(現年度分)

## 【3月】

- 2日 予算審査特別委員会全体会議  
本会議(採決、新年度提案)、全員協議会
- 3日 本会議(質疑)、予算審査特別委員会全体会議  
議会運営委員会、広報広聴委員会
- 7日 議会運営委員会
- 10日 議会BCP訓練
- 11日 本会議(一般質問)、議会運営委員会
- 14日 本会議(一般質問)、入札制度調査・検証特別委員会
- 15日 本会議(一般質問)  
総合交通・産業活性化対策特別委員会  
議会改革推進特別委員会
- 17日 議会運営委員会、委員会審査(新年度分)
- 18日 委員会審査(新年度分)
- 22日 小村記念館、歴史資料館内覧会
- 25日 予算審査特別委員会全体会議  
全員協議会、本会議(閉会)  
入札制度調査・検証特別委員会市へ提言書提出、  
議会災害対策会議
- 30日 広報広聴委員会

## 【4月】

- 5日 新庁舎免震工事現場見学会、総務市民委員会、  
産業建設委員会
- 13日 議会改革推進特別会議、広報広聴委員会

# トピックス

## 【日南市議会BCP訓練】

避難訓練!!

令和4年第2回定例会中、一般質問前日の3月10日に「議会中に巨大地震が発生!議場の天井が落下!」との想定で、今回は議場に留まることのできない状況で中央街区公園まで避難するという、訓練及び会期日程の変更等の流れを再確認致しました。

地震災害にも様々な事が想定されます。津波警報時や建物の倒壊や停電、避難されてくる市民への対応など、今後も検証を重ね、災害に強い日南市を目指します!

予算の執行等が滞ることなく、しっかりと遂行できるように、努めてまいります。



## 議会はインターネットでも ご視聴いただけます!

日南市議会の本会議は、インターネットでのライブ中継・録画放映でご視聴いただけます。

パソコンをご利用のかたは  
<http://www.nichinan-city.stream.jfifit.co.jp/>

スマートフォン・タブレットをご利用のかたは、右のQRコードからアクセスください。



## 令和4年6月定例会 開催予定

- 6月13日(月)本会議(開会)
- 6月14日(火)本会議(質疑)
- 6月22日(水)~24日(金) 本会議(一般質問)
- 6月27日(月)~29日(水) 委員会審査
- 7月 1日(金)本会議(閉会)

本会議の傍聴をご希望の方は、議会開催日に、ふれあい健やかセンター5階の傍聴者受付までおこしく下さい。  
(※受付の際に、検温・手指の消毒・マスク着用のご協力をお願いします。)

## 編集後記

日南市議会は、去る3月11日「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」を可決しました。

ウクライナが一方的にロシアから侵略され、罪のない子どもたちや女性、お年寄りなど多くの人々の生命と生活、財産が奪われることは到底許されることではありません。さらに、国外に避難させられ、難民となつて苦しむ人々も増え続けています。一刻も早い平和的な解決が求められます。また、東日本大震災から11年目となる3月11日14時46分、犠牲となられた方へ全議員が黙とうを捧げました。東日本大震災の経験と教訓を、日南市の防災対策に生かすために、今後も、風化させないよう取組を推進してまいります。

令和4年度予算では人口減少対策として、安心して子育てできる支援策なども提案され、新たに妊婦健診の無料化や、令和5年4月から始まる中学生までの医療費助成制度の拡充が進みました。二元代表制の一翼を担う市議会は、今後も、政策立案能力などの資質向上に取り組んでまいります。

### 【広報広聴委員会】

委員長  
副委員長  
委員

(記)黒部 俊泰

柿原 聡典  
平剛 典子  
杉尾 剛起  
黒部 俊泰  
岩部 憲泰  
和足 恭輔